

AMAMOTO HOSPITAL

天本病院



社会医療法人 河北医療財団

当院は公益財団法人日本医療機能評価機構による認定医療機関です。





天本病院 院長
及能 克宏



あいセーフティネットとは

「ご高齢の方が住み慣れた地域で安心して暮らせることを実現する」ための、多摩ニュータウンを中心とした医療・介護・福祉の地域ネットワーク体制です。病院、クリニック、介護老人保健施設、小規模多機能施設、グループホーム、訪問看護ステーション、ケアプランセンター等が連携体制を構築し、地域の関係機関とも連携をとりながら 24 時間 365 日のサービスを提供します。

「住み慣れた地域で安心して最期まで」を実現するために

当院は 1980 年に多摩市貝取の地に設立された天本病院を前身とし、30 年以上に渡り地域包括ケアのパイオニアとして多摩地域を支えてまいりました高齢者医療専門病院です。

「住み慣れた地域での、高齢者とご家族の安心な生活を支援したい」という理想を実現するために、地域に密着した、いわゆる「かかりつけ医」的な存在を目指し、中でも「認知症の早期診断・早期治療」、「在宅復帰のためのリハビリテーション」、「疾病・介護予防」に特に力を注いでいます。

病棟は、一般病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、特殊疾患病棟を備え、リハビリテーション設備も充実しています。

これから人口減少と高齢化は更に進み、人類が経験したことのないコロナ禍の中、老後の生活に不安が募ります。地域を病棟として捉え、地域安全網として掲げている「あいセーフティネット」の発展と、地域の医療機関、介護サービス、行政との連携体制が、皆様の幸福な生活につながると信じています。

天本病院の理念・基本方針

理念 信頼と安心の創造

職員行動指針 愛と智恵と行動

ハートワーク【愛】＋ ヘッドワーク【智恵】＋ フットワーク【行動】

方針

- 1. 利用者本位**
ケアを提供するにあたって、利用者の個性に配慮し、一人一人の意思を尊重します。
- 2. 地域との連携**
保健・医療・福祉のネットワークの中で、利用者の最適な生活環境の構築をサポートします。
- 3. 地域の高齢者の急病、状態変化への対応**
外来診療やリハビリテーションを重視すると共に、居宅で療養されている方の急病に対応します。予防・予測的なケアを重視します。
- 4. 職員満足**
職員が誇りを持ち、喜びを感じられる職場風土を築き、職員の満足をサービスに還元します。

患者さんの権利と責任

患者さんの権利

- 1. 良質な医療を受ける権利**
患者さんは、どなたでも平等に良質な医療を受ける権利があります。
- 2. 説明と情報を受ける権利**
患者さんは、ご自身の病気について、正しい病名や病状、検査内容と治療内容とその危険性、予後、薬の効果とその副作用などに関して理解できるように医師・薬剤師・看護師などの医療に従事する者から説明を受けることができます。また、ご自身の診療録の開示、いかなる治療段階においてもセカンドオピニオンを求める権利があります。
- 3. 選択の自由と自己決定の権利**
患者さんは、医療機関を自由に選択し、ご自身の病気に関する十分な情報と説明を受けた上で、自らの意思により、診断・治療・その他の医療行為を受けることに同意または拒否する権利があり、その自己決定の意思は尊重されます。
- 4. 機密保持に関する権利**
患者さんは、病院内でのプライバシーを守られる権利があり、診療上で得られた個人情報や医療上の秘密を厳守される権利があります。
- 5. 尊厳が守られる権利**
患者さんは、いかなる状態にあっても、人格が尊重され尊厳が守られる権利があります。

患者さんの責任

患者さんは、自分にとって必要な医療を適切に受けるという患者さんの権利を守り発展させるために、医療に参画すると共に、医療者に協力する責任があります。また、全ての患者さんが適切な医療を受けられるために、他の患者さんの迷惑にならないように配慮していただくことと、医療に参加し協働する前提として、施設管理者である院長の指示を遵守する責任を負います。

全館のご案内		病院概要
5F	■一般病棟	院 長：及能 克宏
4F	■特殊疾患病棟（一般）	外来診療科目
3F	■回復期リハビリテーション病棟	内科・消化器内科・循環器内科・神経内科 精神科・老年精神科・リハビリテーション科
2F	■地域包括ケア病棟	診療日
1F	■受付・会計 ■売店 ■診察室 1～3・処置室 ■レントゲン室 ■CT 室 ■MRI 室 ■地域医療連携室 ■臨床検査室・生理機能検査室 検体採取室 ■リハビリテーション室 ■言語療法室・心理検査室 ■薬局 ■情報コーナー	月曜日～土曜日（土曜日は午前からのみの診療です） 診療時間 9：00～12：00 14：00～17：00 休診日 土曜日午後 日曜日・祝日・年末年始 ※緊急時是对応いたします。

天本病院の特徴

在宅療養支援病院

在宅療養支援病院とは、24 時間往診が可能な体制を確保し、または訪問看護ステーションとの連携により 24 時間訪問看護の提供が可能な体制を確保することで、緊急時に在宅で療養を行っている患者さんが直ちに入院できるなど、必要に応じた医療を提供できる病院のことです。

「医療や介護が必要になっても、住み慣れた家で暮らしたい」

当院では、そんなみなさんの気持ちを応援します。

訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーション・通所リハビリテーションなど、医療と介護の密なネットワークで、みなさんの在宅生活を 24 時間 365 日サポート。まずはお気軽にご相談ください。

認知症ケア

当院では、これまでもご本人だけではなくご家族も含めた認知症ケアを実践してきました。これらの実践に基づき、2008 年 11 月に、「あいセーフティネットの認知症支援」として、私達の考え方をまとめました。今もこれからもこの方針に沿ってサービス提供をしていきます。

認知症支援における 4 つの基本方針

- ① 認知症の方の医療・ケアを含めた生活支援を積極的に行います。
- ② 認知症であってもなくても「その人らしさ」を尊重した支援を行います。
- ③ 認知症の方や関わる人のもつ力に焦点をあてた与えるサービスから引き出すサービスを目指します。
- ④ 認知症の方の生活する地域や社会のニーズの変化に対応します。

リハビリテーション

持てる力を最大限に発揮し、「自分らしい」生活へ

医師の診断に基づき、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が連携し、介護予防から終末期まで、その方の状態にあわせた質の高いリハビリテーションを提供しています。毎日の暮らしに必要な基本動作の回復、現状維持、外出や趣味など社会活動に必要な能力まで、「なりたい自分」「ありたい暮らし」の目標にむけて個別にプログラムを作成し指導します。天本病院は、多摩地区最大級のリハビリテーション施設を持ち、専門医をはじめ多数のスタッフが在籍。リハビリテーション医療の先駆者として、在宅復帰・寝たきり予防に力を入れています。

介護予防

介護予防は、高齢の方が要介護状態などになることの予防や、要介護状態などの軽減・悪化の防止を目的として行うものです。単に運動機能や栄養状態といった心身機能の改善だけをを目指すのではなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、おひとりおひとりの生きがいや自己実現のための取り組みを支援しています。

院内のご案内

1F 外来・検査・CT・MRI・
リハビリテーション室 ほか
Floor guide

1st floor ▶



専門外来のご案内

老年精神科・もの忘れ診断



加齢による「もの忘れ」か、治療が必要な「もの忘れ」なのかを問診、認知機能検査、頭部 CT・MRI 検査などを実施し診断します。

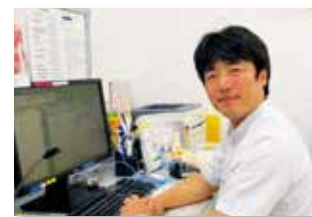
診断後は、必要に応じて日常生活のアドバイスや支援制度のご案内などを行います。
☆認定看護師・看護師・ソーシャルワーカーなどによる生活相談も承っております。

嚥下(えんげ)外来

食事摂取、飲み込みの状態などのスクリーニング検査を行った後、必要に応じて嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査などの詳しい検査を行います。その後、適切な食形態、介助方法、食事環境などのご指導をいたします。

次のような症状がある方は、摂食・嚥下障害の可能性がありますので、ご相談ください。

- | | | | | | |
|------------|--------|--------------------------------------|-------------|------|---------|
| ◎食事に時間がかかる | ◎やせた | ◎時々熱が出る | ◎口の中に食べ物が残る | ◎むせる | ◎食事が減った |
| ◎食後に声質が変わる | ◎痰がからむ | ◎経管栄養を行っているが、摂食・嚥下についての専門的な評価を受けていない | | | |



頭痛外来

様々な頭痛(片頭痛、首のはり・肩こりに伴う頭痛などの慢性のものと、くも膜下出血や脳出血、脳腫瘍に伴う危険な頭痛など)を日本脳神経外科学会認定 脳神経外科専門医が診断します。

頭痛で悩まれている方は、頭痛外来にてご相談ください。

脳ドック

脳卒中の予防を目的として、当院では「脳ドック」を行っています。

症状が出ていない脳の病気や変化を発見し、それらの発症や進行を防止します。生活習慣病が出やすい 40 歳代～ 60 歳代の方にはお勧めします。



健康診断

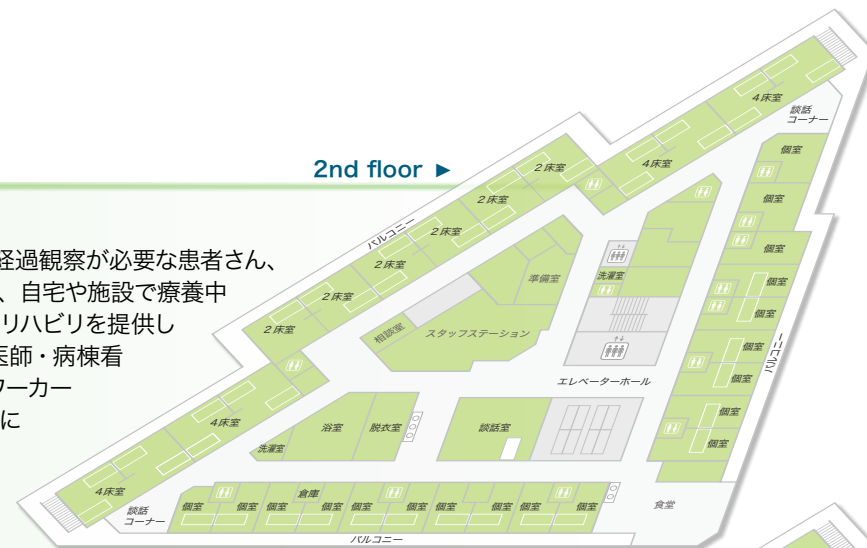
高血圧、糖尿病、高脂血症をはじめとする生活習慣病は、発症してからの治療以上に発症を未然に防ぐための予防医学の重要性が認識されています。

当院では、多摩市特定健康診査、企業健康診査、一般健康診査を行っています。

2F 地域包括ケア病棟

地域包括ケア病棟

急性期治療を終えて在宅に向けてリハビリや経過観察が必要な患者さん、居住環境の準備が必要な患者さんの受け入れや、自宅や施設で療養中の方の緊急時の受け入れを行い、診療・看護・リハビリを提供しながら、在宅復帰を目指すための病棟です。医師・病棟看護師・リハビリ職だけでなく、医療ソーシャルワーカーが、退院支援や退院後のケアについて包括的にサポートします。



3F 回復期リハビリテーション病棟

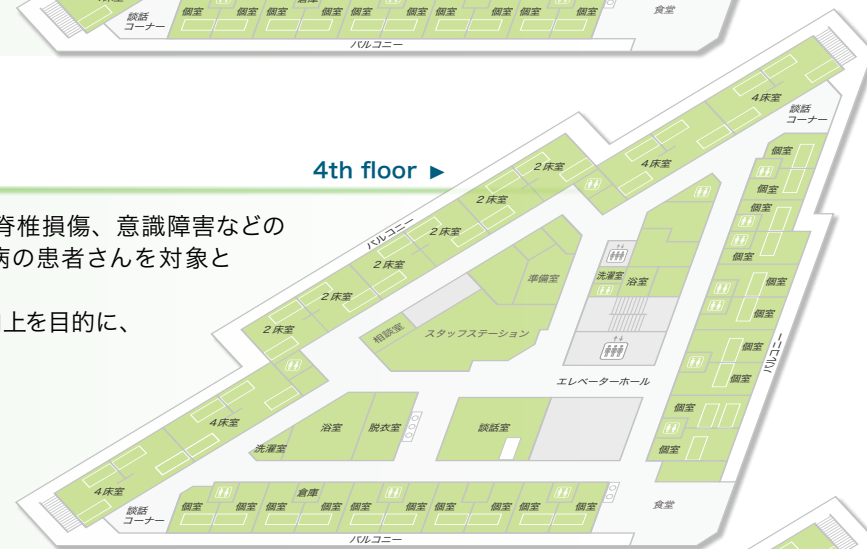
脳血管疾患や骨折の手術などにより日常生活動作が困難になった回復期対象の患者さんに対して機能の回復や日常生活に必要な動作の改善を図り、寝たきり防止と社会や家庭への復帰を目的とした、患者さんごとの個別のプログラムに基づき、365日休みなしのリハビリができる環境を整えています。また、ADLシュミレーターを使用した訓練・評価を行い、日常生活全般にリハビリテーションの視点を取り入れ、できる限りの機能回復を目指し、生活の場や社会で自立していくための集中的なリハビリテーションを提供します。



4F 特殊疾患病棟〈一般病棟〉

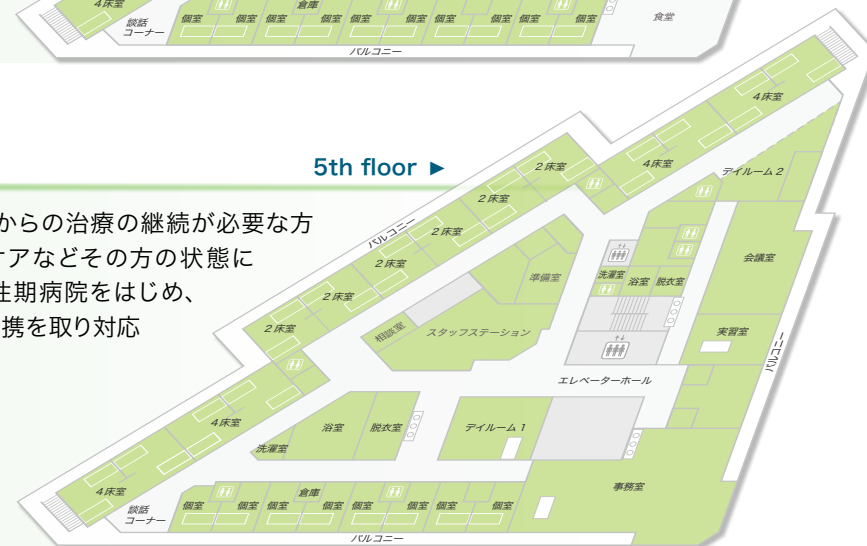
医療的管理が必要な重度の肢体不自由、脊椎損傷、意識障害などの重度障害、筋ジストロフィーまたは神経難病の患者さんを対象とした病棟です。

安定した環境の中で、生活レベルの維持、向上を目的に、個々に合ったケアを提供します。



5F 一般病棟

在宅療養中の方の入院治療、急性期病院からの治療の継続が必要な方に対応しています。治療・リハビリ・緩和ケアなどその方の状態に応じたケアを行います。地域の診療所や急性期病院をはじめ、ケアマネジャー・訪問看護ステーションとも連携を取り対応します。



すべての人にリハビリを ～ 充実したリハビリテーション ～

外来リハビリテーション

☆退院後の暮らしを支えるリハビリテーション

外来リハビリテーションとは、病気や怪我などに伴う身体機能低下や、生活能力の低下を向上させるよう、通院して行うリハビリテーションです。脳血管障害による失語症や、高次脳機能障害など回復に時間がかかり、入院中に終わらなかったリハビリテーションの継続も行います。また、高齢や様々な疾患が原因で生活能力が低下された方の機能回復、維持、復職など、在宅生活と社会参加のサポートをしています。



天井が高く広々としたリハビリテーション室



個別のプログラムに基づく専門スタッフによるリハビリ

通所リハビリテーション(デイケア)

☆いつまでも自立して暮らしたい方へ、寝たきりにならない体づくりを応援

要支援～要介護の方を対象に、理学療法士などの指導のもと、マシントレーニングや体操を行う運動中心の短時間型「介護予防通所リハビリテーション(デイケア)」です。機能の現状維持・向上を目的とし、要介護状態にならないよう訓練します。おひとりおひとりに具体的な目標を設定し、個別のプログラムを提案する目標指向型プログラムが特徴です。



リハビリ専用器具を使用したトレーニング



理学療法士などの指導による運動

地域医療連携室

地域医療連携室では、前方連携業務として、医療ソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士）及び看護師が、地域医療機関からの紹介患者さんをお受け入れするための調整を担っています。

後方連携業務としては、入院中の患者さんやご家族からの医療的・社会的・経済的問題へのご相談に応じ、問題解決への助言、解決、調整を行い、安心して療養生活が過ごせるよう支援しています。また、必要に応じ退院調整を行い、地域医療機関や保健・福祉と連携を図り、在宅療養や転院に向け調整し、切れ目のないサービスの提供を行っています。

TEL: **042-310-0377** FAX: **042-310-0378** (直通)

E-mail: **amamoto-renkei@kawakita.or.jp**

受付時間 月曜日～土曜日 8:30～17:00 ※日曜・祝日は休み

交通アクセス



■電車を利用する場合

- 小田急多摩線「唐木田駅」より徒歩 8 分
- 京王相模原線・小田急多摩線・多摩都市モノレール線「多摩センター駅」より徒歩 15 分

■バスを利用する場合

- 聖蹟桜ヶ丘駅・多摩センター駅から、京王バス「多摩南部地域病院行き」終点下車徒歩 2 分
- 多摩センター駅から多摩市ミニバスの東西線左循環「新天本病院」下車すぐ

※ 多摩センター駅より無料送迎バスも運行しております。
(午前 6 便、午後 5 便) 運行は平日のみとなっています。
詳しくはお問い合わせください。

<大型立体駐車場完備>



社会医療法人
河北医療財団

天本病院

〒206-0036 東京都多摩市中沢 2-5-1

TEL: 042-310-0333 FAX: 042-310-0334

URL: <https://kawakita.or.jp/aisafetynet/amamoto/>

E-mail: amamoto-hp@kawakita.or.jp

敷地内
全面禁煙